



第5課 住んでいる町で

できること具体例

- ① 電車の種類がわかり、乗る電車を選ぶことができる。
- ② 駅で困ったとき、構内図を見て、どこに行けばいいかわかる。
- ③ 銀行のATMで画面の指示がわかる。

とびら

◎とびらに出ている学習漢字

【提出漢字】急、特、回、遅、線、待、忘、取、消、残

【読める】各駅停車、暗証番号、預ける、確認

【見て、わかる】精算機、訂正、振込

◎準備するとい物

学習者の住んでいる地域の駅の構内図、電光掲示板やATM画面の写真など

【1ページ目：どこで目にする漢字かで2つに分ける】

◎問題

既習の漢字知識を使いながら、どこで目にする漢字かを考えます。言葉全体がわからなくても、既習の漢字やひらがなから推測できるものがあると思います。

◎教室でのやり取り例

①とびら全体について

T：〈とびらの拡大コピーを黒板に貼る。または、単語カードをとびらと同じ配置で黒板に貼る。〉

この漢字はどこで見ますか。2つに分けてみましょう。

T：どう分けましたか。教えてください。

〈学生に指示してもらいながら線を引いていく〉

左は何のグループですか。右は何のグループですか。どうしてですか。

【難しい場合】

T：〈「送金」を指して〉見たことがありますか。

L：……

T：〈「金」を指して〉これは？

L：お金。

T：〈「送」を指して〉これは？ 第2課で勉強しましたね。

L：送ります。お金を送ります。

T：そうですね。じゃ、この漢字はどこで見ると思いますか。お金を送りたいとき、どこへ行きますか。
L：銀行です。
T：他にも銀行で見る漢字がありますか。

② 駅のグループ

T：〈「急行」を指して〉これは何ですか。
L：電車です。
T：どんな電車ですか。
L：速いです。止まる駅は少ないです。

③ 銀行のグループ

T：どんな漢字がありますか。

【2ページ目：駅構内案内図と ATM の画面】

① 駅構内案内図

T：ここはどこですか。
L：駅です。
T：〈「のりこし精算機」を指して〉どんなとき、使いますか。
T：〈「お忘れ物承り所」を指して〉どんなとき、行きますか。

② ATM の画面

T：よく使いますか。お金を出したいとき、どのボタンを押しますか。
L：「お引き出し」？
T：そうですね。じゃ、お金を入れたいときは？
L：お……けいれ？
T：皆さんは銀行にお金を入れるとき、銀行にお金をプレゼントしますか。
L：いいえ。
T：違いますね。お金を銀行に預けます。これは「預ける」の漢字です。ですから、
L：「おあずけいれ」？
T：はい、そうです。じゃ、このボタンは？（以下略）

書きマス目ページ

◎ 覚え方のヒントと留意点

45 「急」:

3つの部分に分けて、カタカナが2つ入っていることを確認します。「ク」が「キュウ」につながることを示してもいいでしょう。「心」は漢字としては未習ですが、パーツとしては、初級第14課「意」で既習です。

46 「特」:

学習者と一緒に覚え方を考えるといいでしょう。下記のようなストーリーを紹介するといいでしょう。

例1) 牛は特別な動物です。

例2) 特別な動物(牛)をお寺にあげます。(お供えします。)

* 「牛」は初級第2課で「牛肉」として「読める」で提出。「(うし)」という読み方は未提出)

47 「線」:

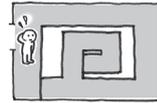
「糸」は初級第13課「終」でパーツとして扱っています。学習者と一緒に覚え方を考えるといいでしょう。下記のようなストーリーを紹介するといいでしょう。

例) 白い水が糸のように細い「線」になっています。

48 「回」:

学習者と一緒に覚え方を考えるといいでしょう。

右のようなイメージを紹介するといいでしょう。(別冊解答 p.16)



49 「遅」:

しんによろが道の意味を表すことを確認します。既習の学習者がいれば、「動物がいますね。何がいますか」のように「羊」に焦点を当ててもいいでしょう。

50 「忘」:

2つのパーツに分け、「亡」が「なくなる」という意味であることを紹介するといいでしょう。

なぜ「心」と「亡」で「忘」になるのか、学習者に考えてもらうといいでしょう。

例) 心から亡くなると「忘」れます。

51 「待」:

学習者と一緒に覚え方を考えるといいでしょう。下記のようなストーリーを紹介するといいでしょう。

例) 昔はみんなお寺で「待」ち合わせをしました。

例) 行ったり来たり(イ)しながら、お寺で友達を「待」ちます。

52 「取」:

「耳」と「又」に分け、「又」が手の意味であることを紹介するといいでしょう。

なぜ「耳」と「又(手)」で「取」になるのか、学習者にストーリーを考えてもらうといいでしょう。

53 「消」:

学習者と一緒に覚え方を考えるといいでしょう。下記のようなストーリーを紹介するといいでしょう。

例) 水(さんずい)で火を小さくします。消します。

【読める】「各駅停車」「暗証番号」「確認」「預ける」

駅やATMでよく見る漢字を学習します。「各駅停車」の「駅」「車」は初級で学習済みです。「暗証番号」の「暗」は初中級第7課で提出されます。

【見て、わかる】「精算機」「訂正」「振込」

何をするときに必要な漢字なのかかわかればいいでしょう。「訂正」の「正」は初中級第14課で提出されます。「振込」は「振り込み」「振込み」など表記のバリエーションを紹介するといいでしょう。

ポイント

- ①③⑤⑥…字形の問題
- ②…読み方の問題
- ④…似ている漢字の問題

練習1 書いてみよう

IV よく利用する路線は地域によって大きく異なると思います。その地域に合わせて、必要な漢字を紹介するといいいでしょう。また、提出漢字では、「急行」「特急」を取り上げましたが、異なる表現を使う路線もあると思います。それらをぜひみんな確認するといいいでしょう。

練習2 やってみよう

- I
- ① ㊦から、B 駅に止まるのは各駅停車だけということがわかります。「各駅停車」の電車は、のがわ駅行の4 番の電車です。「各停」が「各駅停車」の略語であることを確認するといいいでしょう。
 - ② ㊦から、もみじ駅は全ての電車が止まることがわかります。その中で一番速いものは一番上のライン、上の表でいうと、「特急」ということになります。
 - ③ 「回送」電車にお客さんは乗れません。タクシーにも同様の表示があることを紹介してもいいでしょう。
- II
- ① 東桜線の状況は「遅延」です。「遅」の漢字から、C を選びます。
 - ② 若山線は「運転見合わせ」となっています。提出漢字ではありませんが、よく使われる表現なので、ここで「一時中断」という意味を確認するといいいでしょう。

【教室でのやり取り例】

T : <表示を指しながら> 電車の中で、見たことはありませんか。

L : はい。テレビがあります。天気を見ます。

T : 電車の案内もありますね。

では、<板書しながら> 東桜線と若山線は今、どうなっていますか。

A、B、C、Dのどれですか。見てください。

T : <だいたいできたところで> 東桜線は今どうなっていますか。

L : Cです。

T : <表の東桜線を指しながら> 東桜線はここですね。

<その横の「全線」「上り線」「遅延」「線路内人立入」を指しながら>

1、2、3、4、どこに書いてありますか。

L : 3です。

T : どの漢字でわかりますか。

L : はじめの漢字です。「遅い」です。

T : 遅い電車ですか。

L : 予定より遅れています。

T : そうですね。若山線は今どうですか。

L : ……

T : 〈「強風」を指して〉これは？

L : 風が強いです。

T : そうですね。それで……

L : B ?

T : そうですね。

〈「運転見合わせ」を指して〉これは、今運転を休んでいるという意味です。電車の案内でよく見ます。

Ⅲ ①「精算所」を表す「精」からCを選びます。

②「お忘れ物取扱所」の「忘」からAを選びます。

③「待合室」の「待」からDを選びます。

Ⅳ ①「残高照会」の「残高」から推測します。

②他の人の口座にお金を振り込むので、「 お振込み」が答えとなります。

③提出漢字ではありませんが、「引」(初中級第2課)「出」(初級第14課)ともに既習です。

V ①答えは「暗証番号」ですが、読み方の確認のため、口頭で言ってもらったり、ひらがなを書いてもらったりするといいでしょう。

②間違えたときは、「 訂正」を押します。「 取消」を押すと、はじめに戻りカードが出てきてしまうことを話すといいでしょう。

③最後に押すボタンは「 確認」です。